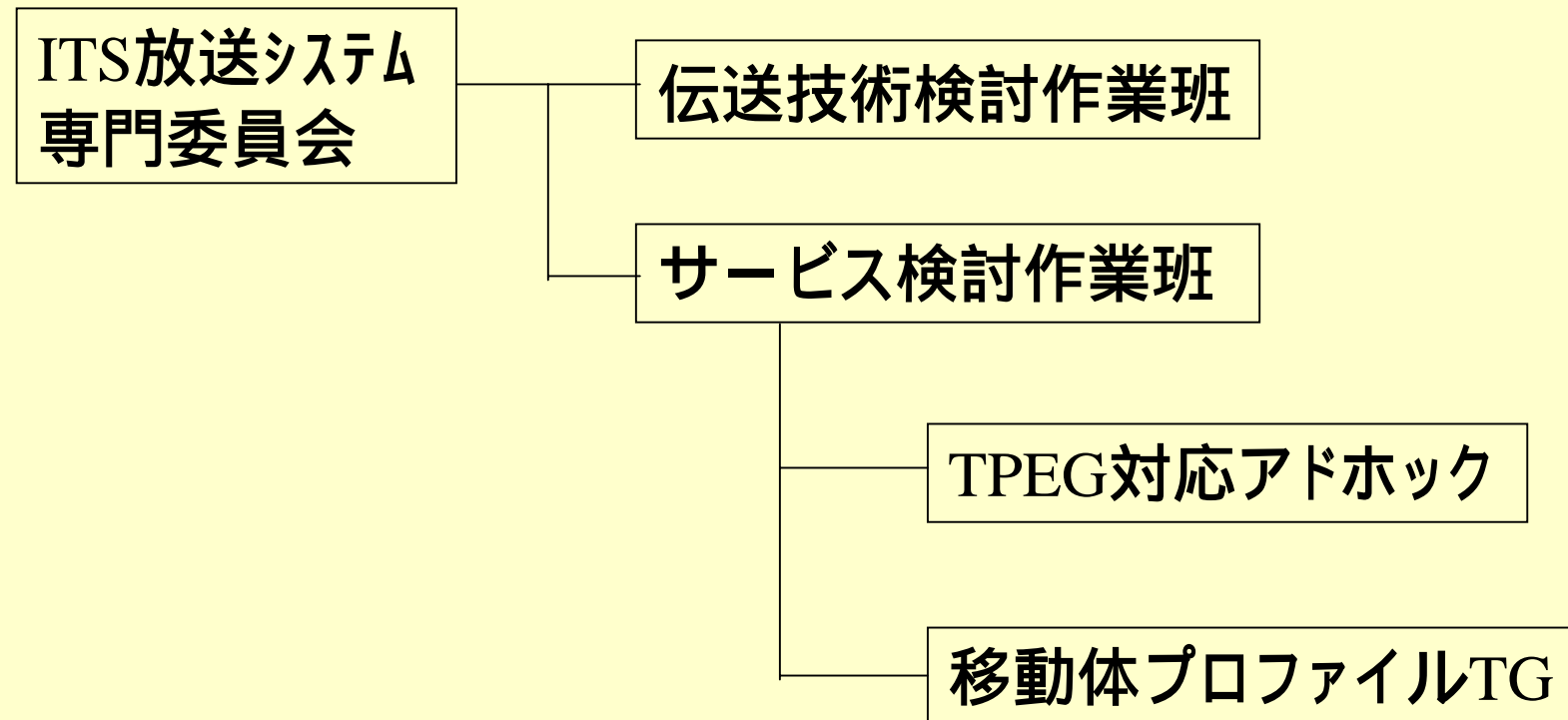


ITS放送システム専門委員会 平成14年度活動報告

平成15年4月25日

ITS放送システム専門委員会の構成

2003年4月現在



ITS放送システム専門委員会の14年度の主な活動成果

- ❑ 外部機器から放送受信機へ位置情報を取得するための関数の仕様を定め、ARIB開発部会へ提案、規格化 (ARIB STD-B24) [移動体プロファイルTG]
- ❑ 14年10月のISO会合で日本から、駐車場情報および渋滞・旅行時間情報のNWI (New Work Item) 提案 [TPEG対応アドホック]
- ❑ 地上デジタル音声放送で道路交通情報を送る場合の符号化方法、多重方法について検討 [サービス検討作業班]
- ❑ 移動体向けマルチメディア放送の国際規格に関して、ITU-RとISOの間のリエゾン活動を継続 [伝送技術検討作業班]
- ❑ ABU (Asia Pacific Broadcasting Union) 総会への寄与

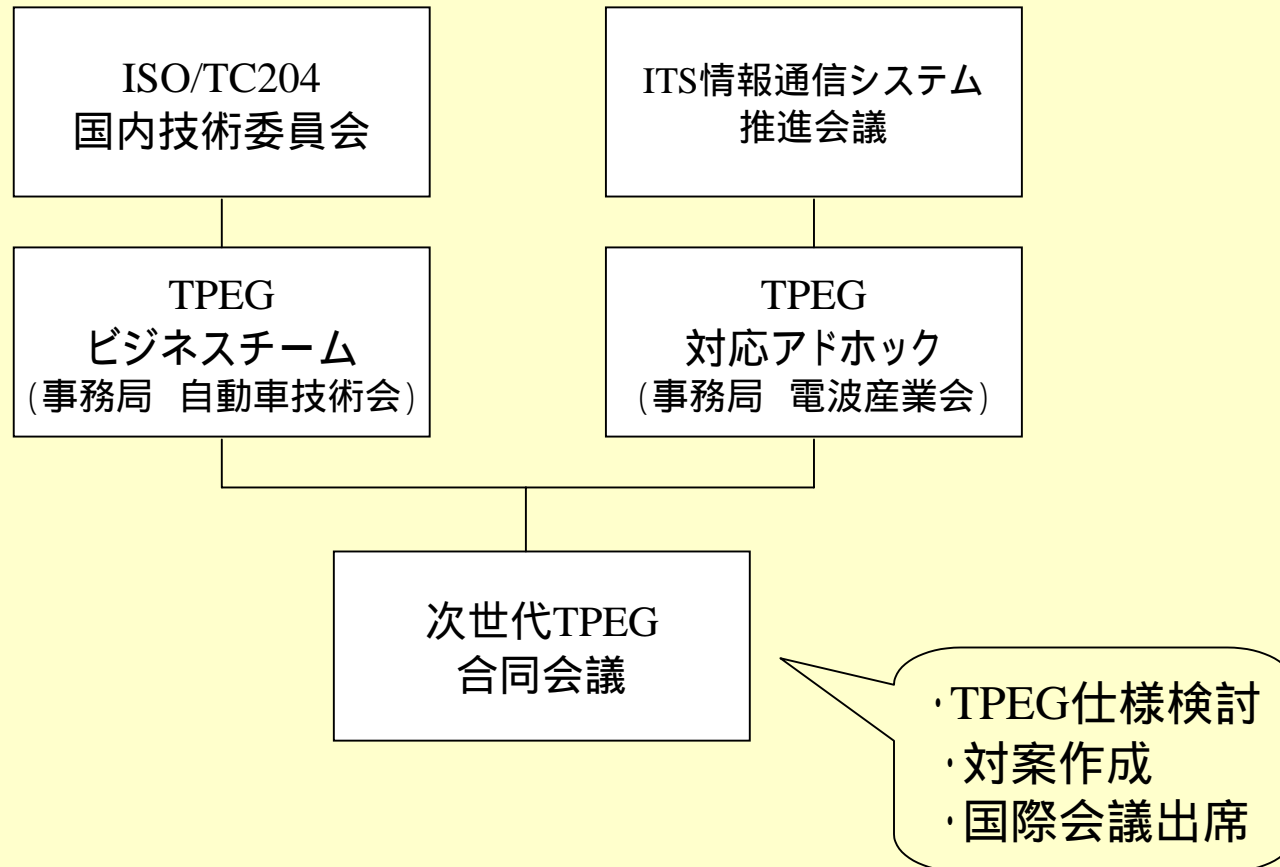
移動体プロフィールTGの活動内容

- 移動体向けデータ放送の要件抽出、整理
- 位置情報(カーナビ連携)と音声読み上げ符号の2項目について技術提案内容を検討
 - 放送受信機が現在位置に関する情報をリクエストし、カーナビがこれに答えるための位置情報取得関数の仕様を策定、提案
 - 一般道路・有料道路識別、道路識別ID
 - 県コード、市町村コード
 - 指定したエリアの内部か外部か
 - 緯度経度
 - 音声読み上げ符号化方式として、日本電子工業振興協会(JEITA)の規格「日本語テキスト音声合成用記号の規格」を使用することを検討。ユーザーへの提示方法については検討中。

TPEG対応アドホックの活動内容

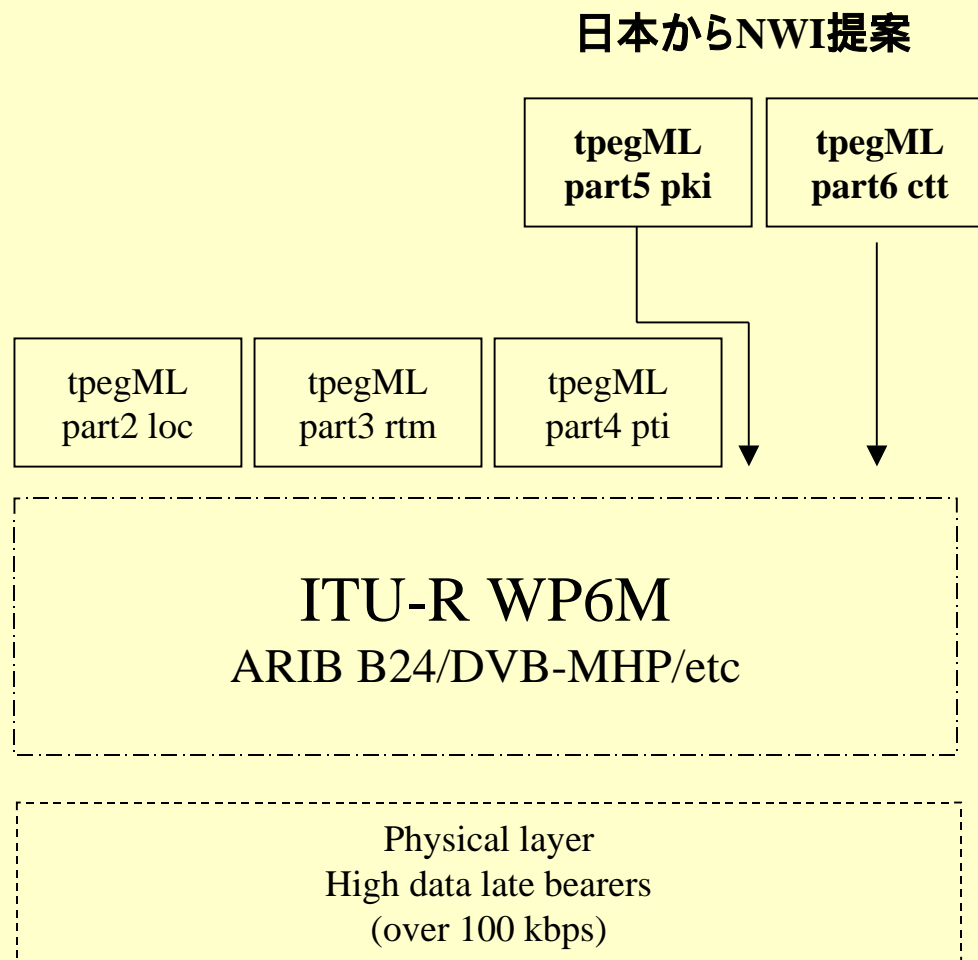
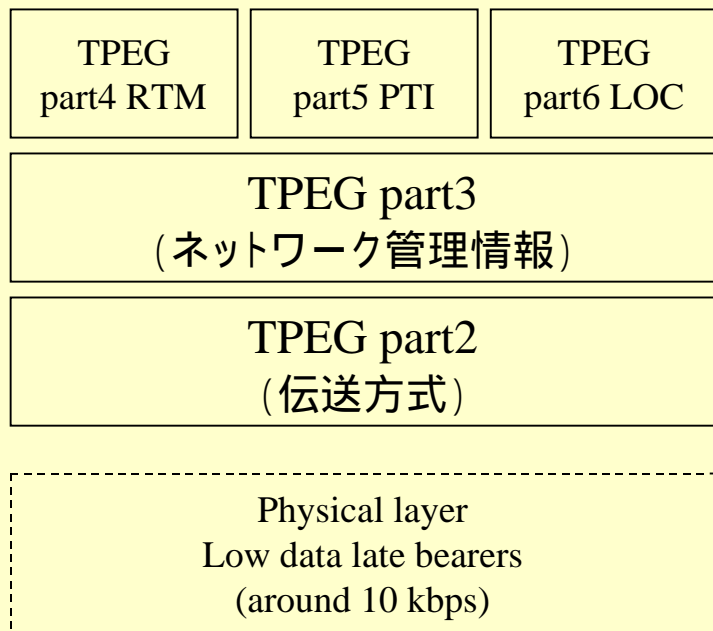
- 従来のTPEG合同会議の活動は、2年を経て、14年9月で一旦終了。新たに次世代TPEG合同会議を設置。
 - TPEG合同会議の主要成果：
 - 日本対案の作成、提案
 - TPEGとの伝送速度による住み分け
 - TPEGのXML版(tpegML)の日欧共同検討開始
- 14年10月のISO / TC 204 / WG 10会合において、日本からtpegML part5(駐車場情報)およびtpegML part6(渋滞・旅行時間情報)を検討するためのNWI(New Work Item)を提案。

TPEG対応アドホックと次世代TPEG合同会議



TPEGの新たな構成

rtm: 道路交通情報
pti: 公共交通情報
loc: 位置参照情報
pki: 駐車場情報
ctt: 渋滞・旅行時間情報



ITU-R WP 6 Mにおける活動(伝送技術検討作業班主任)

- 14年9月のITU-R会合で、**新研究課題案「移動受信環境でのマルチメディア、データの放送」**を提案。SG6で採択。
 - ユーザー要求条件、データ伝送方式、コンテンツのフォーマット、移動通信サービスと双方向デジタル放送サービスのinteroperability等について検討する予定。2004までの勧告化を目指す。
- 上記の新研究課題案について、ISO / TC 204 / WG 10へリエゾン文書を送付
- 15年3月のITU-R会合で、**新レポート草案「移動受信環境でのマルチメディア、データの放送」**を作成
 - ユーザー要求条件、システム特性、受信機のタイプ、日本のデータ伝送方式、移動用受信端末の表示フォーマット等について記述

その他の主な活動

- 14年秋のA B U (Asia Pacific Broadcasting Union) 総会 技術委員会において、ITS 推進会議の活動内容を紹介
 - 同技術委員会の中に、ITSに関する研究開発プロジェクトが新たに設置された。
- ISO / TC 204 国内委員会「情報タグ・ビジネスチーム」にリエゾン委員が参加。「情報タグ」の標準化動向を把握。
- 関連技術動向の調査、把握
 - 地上デジタル音声放送の実用化に向けた動向
 - サーバー型放送サービス
 - インターネットITS 等

地上デジタル音声放送の予備免許の概要

免許人	社団法人デジタルラジオ推進協会	
局名	東京実用化試験局	大阪実用化試験局
落成検査期限	2003年(平成15年)9月30日	
周波数	190.214264MHz (VHF 7ch)	
送信電力 (1セグメントあたり)	800W (100W)	240W (30W)
送信場所	東京タワー	生駒山
放送区域	東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の一部	大阪府、京都府、奈良県、兵庫県の一部

- ・ 2003年10月から実用化試験放送開始予定

地上デジタル音声放送(実用化試験放送)のセグメント構成

← VHF 7ch →

東京地

1セグメント	1セグメント	1セグメント	1セグメント	1セグメント	3セグメント
NHK VICS	FMヨコハマ TBS ラジオ&コミュニケーションズ BAYFM ラジオたんぱ	NACK5 文化放送 テレビ朝日 [B会員]	J-WAVE ラジオ日本 メガポート放送	伊藤忠商事 ソニー ソニーコミュニケーションネットワークス	TOKYO FM ニッポン放送 JFNC (B会員)

大阪地

1セグメント	1セグメント	1セグメント	1セグメント	1セグメント	1セグメント	1セグメント	1セグメント
NHK VICS	MBS	ABC 兵庫 FM (B会員)	FM802 伊藤忠商事 プロムナード (B会員)	ラジオ大阪 AM神戸 (B会員)	Fm Osaka 読売テレビ	関西テレ KBS京都 FM京都	

- ・ VHF 7chを8つのセグメントに分割
- ・ 1セグメントの情報レートは、281 ~ 561 kbps
- ・ VICSサービスの情報レートは、約47kbps

ITS放送システム専門委員会の15年度の活動方針

- ❑ 地上デジタル音声放送開始に向け、道路交通情報の送り方、およびサービス内容について具体的な検討を行う。[サービス検討作業班]
- ❑ TPEG、ITU-Rを中心とした国際標準化活動を継続する。[TPEG対応アドホック][伝送技術検討作業班]
- ❑ 移動体プロファイル等、ARIB標準規格への寄与を継続する。[移動体プロファイルTG]
- ❑ 地上デジタル放送実用化後の次世代ITS放送サービスについて検討を開始する。[サービス検討作業班][伝送技術検討作業班]
- ❑ 関連技術動向の調査・把握を行う。